

平成29年度文化発表会  
躍動～新たな洞北へ～ (その3)

大切にしたいこと

凡事徹底・自ら動く



最後は2組。  
指揮 七田さん(課題曲)、  
細田さん(自由曲)、伴奏  
嶋井さん、自由曲は「大切なもの」。練習の時から、指揮者二人がし



っかりと指導をしていました。本番では、「大切なもの」というタイトルどおり、生徒一人一人が歌詞を大切に、思いを込めて歌っていました。

審査員のコメントでは、「ハーモニーが美しい。」「音程もよく取れていた。」「気持ちが伝わる歌声でした。」などがありました。

修学旅行のスライド発表

放送部の皆さんが修学旅行中に撮影してくれた

写真を集めてスライドショーをしてくれました。修学旅行の楽しさが伝わる発表でした。



放送部 創作ビデオ上映

1・2年生の皆さんが部活動のキャプテンにインタビューしたり、地域のトマト農家「平山さん」にインタビューをしていろいろ教えていただいている様子、収穫したトマトを使ってハンバーグづくりと試食をした様子など、大爆笑するところあり、「なるほど!」と感心するところあり、素晴らしいビデオでした。

最後は、**圧巻の吹奏楽部の演奏**。「タイタニック」「ディズニー プリンセス メドレー」そして、会場からのアンコールでもう1曲演奏してくれました。

3年生の皆さんが、最後に一人ずつソロで紹介される場所は、毎年涙、涙です。



3年生の皆さん、3年間、本当によくがんばりましたね。そして、マーチングでは、最高の九州大会金賞おめでとう。鹿児島でしっかりと聞きました！洞北中学校吹奏楽部の誇るべき歴史をつくってくれました。心からありがとうございます！

<生徒の感想>

○吹奏楽部の演奏では、ソロを失敗しました。緊張と絶対成功させるという気持ちがいっぱい



いっぱい頭が真っ白になって音を全部忘れてしまいました。最後の演奏なのに悔いが残っています。アンコールで名前を呼

んでくれた同級生のみんなにありがとうと伝えたいです。

<3年>合唱も今までで一番のできで、私たちの中ではみんなわがクラスが1位だったと思う。すごく感動した。一人一人が「団結」を大事にしたからこそその歌声だったと信じている。最後のアナウンスをかける時、正直泣きそうだった。放送部でいれて本当によかったと思う。みんなから「お疲れ様」と声をかけてもらえてうれしかった。

<3年>合唱コンクールでは、とても緊張しました。でも、今までで一番良い合唱になったと思います。初めての体育館練習の時には全然声も出なくて不安と焦りがありました。そして、その日の放課後パーティーリーダーなどの人たちで話し合い、練習方法を変えたり良くないところを出し合いました。そして練習方法を変えてみたら声も出て皆の取り組む姿勢もだんだん変わっていききました。朝や放課後に集まれる人で練習したり呼びかけたりという練習の積み重ねでとれた金賞だと思います。結果を聞いて感動しました。

<3年>中学校生活最後の文化発表会。練習の時は男子の声が小さかったり、話し声が聞こえたりでなかなかうまくいかずリハーサルの時にも声が小さくて本番までとても心配でした。でも、時間は過ぎるのがとても速くていよいよ本番。。結果は3位だったけれど男子も女子も今までで一番声が出ていてとてもうれしかったです。吹奏楽部の演奏もとても感動しました。文化発表会が終わって時間がすぎるのがとても早いと思いました。残り少ない学校生活たくさん思い出をつくりたいです。

<3年>吹奏楽部の最後の演奏は、短い練習の中で本番を迎えたけど、まず最後まで止まらず演奏できたと思う。2回目のソロは失敗したけど、終わった後に拍手をしてくれてうれしかった。

<3年>練習の時はみんなの意識が低かったので、声あまり出ていませんでした。しかし本番に近づいていくにつれて、みんなが周りのことを思うようになりました。そこからクラスは一気にまとまりました。そして本番では今までで一番良かったと思います。

<3年>オープニングは生徒会の劇。内容が本当に面白くて会場は笑いで包まれていた。もっさんのキレッキレのダンスを見て、みんなキャーキャー騒いでいたし、あの会長がひと肌脱いで、”ブルゾンおとば”になりきってくれたのも強く印象に残っている。  
(中略) この場を借りて言います。ソロの時に名前を呼んでくれてありがとう！